



ラーチャプルック ราชพฤกษ์

※「ラーチャプルック」はタイを代表する花、ゴールデンシャワーをタイ語で表現したものです。

校長 谷口 幸一郎

一年間ありがとうございました。

コロナの影響による様々な制限の中で、何とか3学期末を迎えることができました。これも子供たちの努力と、保護者の皆様の支援があったからだ感謝申し上げます。また、先日のアンケートへのご協力、ありがとうございました。ほとんどの方が学校の教育活動に対してご理解を示してくださったことに安堵する、一方で一部に厳しい意見もありましたので、改善を図り更なる教育活動の充実に努めさせていただきたいと思えます。

さて、本年度を振り返ってみると、Sandbox Safety Zone の認可を受けることでやっと10月末にオンラインサイトによる授業開始が始まったことで、これまで行ってきた教育活動を十分に行うことはできませんでした。学校再開後も、子供たちの感染が継続的に続き、学級や通学バスでハイリスク者になってしまうなど、オンライン授業を余儀なくされたケースも多々ありました。その中でも、6年生や8年生の修学旅行、5年生のチャム臨海学校、9年生のムアンボーランへの一日遠足、なかよし学級の校外学習など、何とか実施できた行事もありました。行事は子供たちが協力し、よりよい学校生活を築くための体験活動の場になっています。また、集団活動を行うことで、集団への所属感や連帯感を深めるなど、学校生活にとってなくてはならないものでもあります。次年度は、コロナ禍でできる方法を模索しながら、できる限り多くの学校行事を実施してまいります。



「会うは別れのはじめ」→「別れは会うのはじめ」

本校には全国から多くの教員が集まっています。教える内容は学習指導要領に示されていて、全国どこに行っても同じです。それぞれの地域や個人によって指導方法に違いはありますが、各教師は自分の強みを生かした指導をしています。特にコロナ禍における指導法については、多くの経験やアイデアを取り入れ、本校独自のオンライン授業を展開していますが、それらの授業について多くの保護者の方々からご支持の言葉をいただいています。

そのような中で、今年も学校の中核を担っていたたくさんの教員がバンコク日本人学校を離れていきます。出会いがあれば、別れは必ずあります。「人は出会いによって成長し、別れによって心豊かになる。」と私は常々思っています。昔から一期一会と言われるように、人生における人との出会いを大切にしたいものです。今年度末をもって本校を離れる教員は次ページに記載されている47名になります。中でも文部科学省から派遣されている教員はすでに帰国の日時が決められている関係で、早い教員は12日（修了式翌日）の朝にはバンコクを離れます。バンコクでの経験とともにここで培った指導力を新任地でも発揮してもらえたらと思っています。



同時に多くの子供たちもバンコクを離れていきます。残る子供たちも帰る子供たちも、今はとても寂しいかもしれません。「会者定離」つまり「会うは別れのはじめ」といいますが、逆を考えると「別れは会うの始まり」とも言えます。これから未来へと羽ばたいていく子供たちには、再開する機会が来ることでしょう。数年後に再開することを楽しみに、お互いの人生を力強く歩んで行ってほしいと思えます。

令和3年度

3月行事予定

泰日協会学校

日	曜	行事予定	下校バス(1-9年)
1	火		全学年 15:00
2	水		全学年 15:00
3	木	【全】5時間授業 【小】6年生を送る会	全学年 14:00
4	金	【全】5時間授業 【小1～3, 4年は該当学級】ワクチン接種	14:00
5	土		
6	日		
7	月	在宅学習 【全】5時間授業	
8	火	【全】5時間授業	全学年 14:00
9	水	卒業証書授与式(6・9年生登校)	
10	木	【全(6・9年生除く)】5時間授業	全学年 14:00
11	金	【全(6・9年生除く)】修了式(3時間授業)	全学年 11:30
12	土		
13	日		
14	月		
15	火		
16	水		
17	木		
18	金		
19	土		
20	日		
21	月		
22	火		
23	水		
24	木		
25	金		
26	土		
27	日		
28	月		
29	火		
30	水		
31	木		

○今後の状況によっては、行事予定が変更になる可能性があります。

○4月当初の予定:22日(金)始業式(新1・7年以外登校), 23日(土)入学式(新1・7年登校)